



温かみのある光を放つキャンドル

幻想的な空間に響く歌声

◎ひよし星降るキャンドルナイト

ひよし星降るキャンドルナイトは、8月13日、日吉地区で行われ、下鍵山の町並みや明星ヶ丘を手作りのキャンドルから漏れる優しい光が包み込みました。この日は、琉球ポップスユニット・ていんじゅーらのコンサートやお茶席も開かれ、訪れた人々はお茶を楽しみながら、キャンドルの灯りの中に響く綺麗な歌声を満喫しました。

キャンドルの点灯は25日にも行われ、2日間限りの幻想的な雰囲気が日吉地区の町並みを美しく彩りました。



馬術部の皆さんと記念撮影

異文化体験、交流深める

◎第39回日独スポーツ少年団同時交流

8月4~6日の3日間、ドイツのラインラントプファルツ、ザールラント地方の高校生たちが鬼北町を訪問しました。これは、日本スポーツ少年団がドイツのスポーツ・ユーベントをお手本に作られたことをきっかけに、昭和42年から続く交流事業で、今年で39回目を迎えます。

訪れたドイツ団は、成川渓谷、北宇和高等学校馬術部訪問、鬼北文楽体験や安森洞そうめん流しなど、鬼北町ならではの自然や文化を満喫し、満面の笑みで帰ってきました。



全員で意見を出し合いながら調理

鬼北のスイーツを開発しよう

◎起業家商品開発研究会

8月20日、JAえひめ南鬼北中央支所で、起業家商品開発研究会が開催されました。フードコーディネーターの竹田美知子先生（松山市）を講師に、果物の切り方や盛り付け方などの講義を受けた後、鬼北で採れたゆずや桃、スイカなどを使ったフルーツパフェやコンポートなどを作成。試食タイムでは美味しいながら、味や盛り付けの評価、価格の設定なども行いました。今後もこうした機会を設けていく予定ですので、興味のある方は産業課までお問い合わせください。



子どもも大人も一緒に盆踊り

夏の風物詩、浴衣が彩り添える

◎町内各地区納涼大会

8月13~16日の4日間にかけて、町内各地区で納涼大会が開催されました。今年はあいにくの雨模様もあり、屋内での開催や花火を中心とする地区もありましたが、年に一度のこの行事に、どの地区にもたくさん的人が参加しました。盆踊りでは、太鼓や音楽に合わせて優雅に踊る人もいれば、中には周りの様子を伺いながら踊る人も。出店に並ぶ子どもたちの嬉しそうな声が響く会場には、一夜限りのお祭りを楽しむ人たちの笑顔が溢っていました。